

フクロシトネタケ科

クルミタケ

Hydnotrya tulasnei (Berk.) Berk. & Broome

兵庫県ランク… 調
環境省ランク… -

■ 県内分布

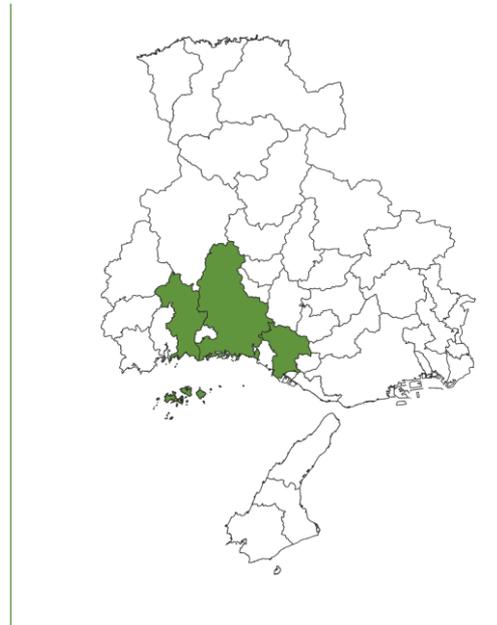
加古川市、姫路市、たつの市

■ 国内分布

三重県、京都府、兵庫県、他

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

手入れの行き届いた公園、寺社、林内に発生。本県での知見はきわめて少ない。

■ 保護上の留意点

発生地の保全。

■ 種の概要

子実体は塊形で、径2.5-4cm。表面は黄褐色から暗赤褐色で、しばしば凹凸がみられる。内部には迷路状の大きな空隙があり、断面は類白色から赤褐色。5-6月にかけて、広葉樹林内、ことにコケ蒸した林内の斜面地に、半ば地中に埋まったかたちで発生し、周辺の樹木と外生菌根を形成する。今後、本種の学名に関しては検討を要する。